

都内における再生可能エネルギーの利用状況調査(2020年度実績)

【調査目的】

今後のさらなる再生可能エネルギー普及拡大に向けた基礎データ把握のため、今回、2020年度を対象とした調査を実施しました。

【調査方法】

再生可能エネルギーの利用量については、次の電力量を推計し集計しました。

- 都内に設置された再生可能エネルギー発電設備による電力で、その場で消費されるもの
- 電気事業者から都内に供給される、水力発電等の再生可能エネルギー発電設備による電力（再生可能エネルギーの固定価格買取制度（FIT制度）による買取量を除く。）
- FIT制度を活用して全国に設置された発電設備による電力を、都内販売電力量割合（賦課金の負担割合）で按分したもの

【調査結果】

都内における、再生可能エネルギーにより発電された電力の利用量は、約148億kWhと推計されます。

都内の2020年度における電力消費量は約767億kWhであるため、都内の再生可能エネルギーによる電力の利用割合は、約19.2%に相当します。

区分	電力量 (百万kWh)
(A) 都内の再生可能エネルギー電力利用量	14,768
都内に設置された再生可能エネルギー発電設備による利用量 ¹⁾	561
電気事業者からの供給による都内利用量 ²⁾ （水力発電等の非FIT電力） ³⁾	4,589
FIT制度による再生可能エネルギー電力の都内利用相当（按分）量	9,617
(B) 都内の電力消費量 ⁴⁾	76,741
都内の再生可能エネルギーによる電力利用割合 (A) / (B)	19.2%

(注記)

- 電気事業者に販売された電力は除く。
- 発電量を都内販売電力量で按分し、送配電ロスを考慮して推計
- 水力発電には、揚水発電（火力等の余剰電力によって汲み上げた水を落下させて発電する方式）は含まない。
- 都内に設置された再生可能エネルギー発電設備による電力で、その場で消費されるものを含む。